

政策シート 政策名 02 海外需要を取り込み、国内事業の活性化を図るため中小企業の海外展開を促進  
予算費目名 01 産業振興費

1 基本情報

(1) 総合計画体系

分野 01 産業経済

理想の姿 (30年後)	◆創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。
政策の柱 (10年後)	◆輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。 ◆来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。 ◆多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

基本政策 01 世界の一步先を行く産業・サービスの創造

(2) 政策の概要(当年度(2024年度)実施内容)

活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な中小企業の海外展開を支援することで、税収及び雇用を確保し、地域経済の持続的発展を図る。  
①海外進出支援…東南アジアを中心とした成長国への進出・現地拡大をサポート  
②海外販路開拓支援…市内で高度な「ものづくり」を継続する中小企業の海外販路開拓をサポート

(3) 関連するSDGsのゴール

⑧成長・雇用									
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2 政策コストの状況(千円)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予算	36,102	12,301	11,931	15,112	19,290	13,820
決算	29,063	9,926	10,821	15,112	19,290	13,820
人件費(報酬等)(A)						
人件費(人工分)(B)	19,600	19,600	17,500	14,000	14,700	21,700
年間経費(決算+A+B)	48,663	29,526	28,321	29,112	33,990	35,520

3 政策指標の状況

政策指標	単位	年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
展示会出展支援企業の成約件数	件	目標	-	-	50	50	50	50
		実績	-	-	47	38	98	87
海外ビジネスセミナー聴講者数	人	目標	100	100	100	100	100	100
		実績	57	156	140	98	126	170

4 当年度(2024年度)政策評価

(1) 当年度(2024年度)実施内容

活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な中小企業の海外展開を支援することで、税収及び雇用を確保し、地域経済の持続的発展を図った。  
①海外進出支援 - 東南アジアを中心とした成長国への進出・現地事業の拡大をサポート  
②海外販路開拓支援 - 市内で高度な「ものづくり」を継続する中小企業の海外販路開拓をサポート

(2) 政策評価(政策の進捗及び課題)

<進捗> 計画通り  
インフレや中国経済の減速、地政学リスクの高まり、経済安全保障を同期とする規制の増加など、国際ビジネスをめぐる環境が厳しさを増しており、市内企業の新規進出案件は少ない状況である。しかしながら、大手メーカーの日本回帰の動きは少なく、海外生産・現地調達も依然進行しており、人口減少社会の到来による国内需要の縮小が懸念される中で、市内企業の経営の維持・拡大に向けては海外需要の獲得は重要であるため、海外ビジネスサポートデスクや海外政府機関との連携などこれまでに構築した支援体制を活用し、海外展開支援を実施した。  
具体的には、進出済の企業をサポートするための現地の税、労務などの情報発信や、現地政府との友好的な関係を継続し、進出企業の要望などを伝えやすくする環境づくりに努めた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	海外ビジネス展開支援事業	○	○		35,520	13,820	3.1			
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										
13										
14										
15										
16										
17										
18										
19										
20										
21										
22										
23										
24										
25										
計					35,520	13,820	3.1			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 会計年度任用職員(人事課予算)2,800

# 事業シート (事業名) 01 海外ビジネス展開支援事業

## 1 基本情報

### (1) 事業目的・事業対象

活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な中小企業の海外展開を支援することで、税収及び雇用を確保し、地域経済の持続的発展を図る。

### (2) 事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等
2013	-	一般会計	自治事務(その他)	

### (3) 事業の位置付け

主要事業	<input type="radio"/>	※「総合戦略」該当事業 及び 政策実現のため特に重要な事業を主要事業とする。						
総合戦略	<input type="radio"/>	(施策)	I-1(2)ア					

### (4) 関連するSDGsのゴール

							⑧成長・雇用	
事業とゴールの関連性	本事業は、活力ある海外市場の需要を取り込み、国内事業の活性化を図ろうとする意欲的な中小企業の海外展開を支援することで、地域経済の持続的な発展を図ることを目的としている。							

## 2 事業コストの状況(千円)

		2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
事業費(千円)	予算	36,102	12,301	11,931	15,112	19,290	13,820
	決算	29,063	9,926	10,821	15,112	19,290	13,820
	国・県支出			60			
	市債						
	その他						
	一般財源	29,063	9,926	10,761	15,112	19,290	13,820
一般会計繰入金							
人件費(報酬等)(A)							
人件費(人工分)(B)		19,600	19,600	17,500	14,000	14,700	21,700
人工	正規	2.8	2.8	2.5	2.0	2.1	3.1
	再任用(31h)						
	再任用(26h)						
	会計年度任用職員(人事課予算)						
年間経費(決算+A+B)		48,663	29,526	28,321	29,112	33,990	35,520

## 3 事業の指標の状況(2024:総合戦略・基本計画最終年度)

指標名称	総合戦略 施策体系	年度	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)
見本市出展企業の成約件数	I-1(2) ア	目標	25	30	35	40	45	50
		実績	10	(見本市中止のため出展なし)	(見本市出展見送りのため実績なし)	(見本市出展見送りのため実績なし)	(見本市出展見送りのため実績なし)	(見本市出展見送りのため実績なし)
海外展開企業数 ※県の調査によるもの	I-1(2) ア	目標	130	131	132	133	134	135
		実績	130	121	116	(調査中止のため)	(調査中止のため)	(調査中止のため)
展示会出展支援企業の成約件数(件)		目標	-	-	50	50	50	50
		実績	-	-	47	38	98	87
海外ビジネスセミナー聴講者数(人)		目標	100	100	100	100	100	100
		実績	57	156	140	98	126	170
		目標						
		実績						

#### 4 当年度(2024年度)事業実施内容 (Do)

- ①海外ビジネスサポートデスク運営事業…海外ビジネス展開に関する総合的な相談窓口を市内及び現地に開設し、各種支援を実施。市内では企業訪問を行い、積極的に企業の課題解決を支援した。  
②経済交流推進事業…経済交流に関する覚書等を締結しているタイ・ベトナム・インドネシア政府機関と連携した各国との経済交流事業(海外ビジネスセミナー等)などを実施した。

#### 5 当年度(2024年度)事業評価 (Check)

##### (1)事業の成果と課題

指標の達成度

インフレや中国経済の減速、地政学リスクの高まり、経済安全保障を同期とする規制の増加など、国際ビジネスをめぐる環境が厳しさを増しており、市内企業の新規進出案件は少ない状況である。しかしながら、大手メーカーの日本回帰の動きは少なく、海外生産・現地調達は依然進行しており、人口減少社会の到来による国内需要の縮小が懸念される中で、市内企業の経営の維持・拡大に向けては海外需要の獲得は重要であるため、海外ビジネスサポートデスクや海外政府機関との連携などこれまでに構築した支援体制を活用し、海外展開支援を実施した。

具体的には、進出済の企業をサポートするための現地の税、労務などの情報発信や、現地政府との友好的な関係を継続し、進出企業の要望などを伝えやすくする環境づくりに努めた。また、セミナーの回数を増やしたため聴講者が増加した。

##### (2) 考慮すべき社会経済状況の変化 (新たな社会課題や機会、法制度の改正、他団体の動向など)

- ・国内企業の海外進出機運の一服感、中国・韓国企業を中心とした新たなサプライチェーンの台頭、EV化の動き。
- ・人材不足問題や賃金ベースアップへの対応。

#### 6 事業の見直し (Action)

##### (1) 当年度(2024年度)見直し内容(実施結果の振り返り)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・海外ビジネスセミナーについて、MOU締結国は進出済企業の関心の高いテーマ選定とした。また、先端技術をもつスタートアップとの協業を目的とした国に関する事業も実施し、海外進出の新たなフェーズを意識した。

##### (2) 翌年度(2025年度)以降見直し内容(今後の方向性)

大項目  小項目  /  事業費  人工

・海外ビジネスサポートデスクを中心に企業が直面している課題を掘り起こし、企業のニーズに即した適切なサポートを実施する。

・MOU締結国との経済交流事業を効果的に実施するため、関係機関との連携を強化する。

・海外展開支援において、庁内関係課と連携したプロモーションを実施する。